

セダンにはセダンの思想を、クーペにはクーペの思想をつらぬいた設計です。

フロントグリルを見ても、サイドやルーフのラインを見ても、スプリンターのクーペとセダンはまったくイメージが違います。開発の当初から、クーペと

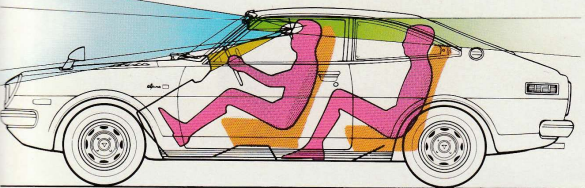
セダンを明快に分けて、それぞれの個性を伸ばすように設計されているからなのです。クーペは独特のスタイルとデザインで、エレガントなやさしさの内に精悍さを秘めた、強いパーソナリティを主張しています。走りの確かな爽やかなパートナー、それがスプリンターのクーペです。

クーペはクーペらしさを表現して、スプリンター自慢のさわやかな乗り心地です。

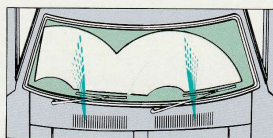


視認性のよさと、明るい室内をつくりだす広い窓。

スプリンター「クーペ」の運転席に、一度でも座ってくだされば、視界のよさに驚かれることでしょう。センターピラーを細くして、大きくとった窓が心を晴れやかにしてくれま



す。ロングノーズではあってもベルトラインがぐっと低く、ワイドな前方視界には死角がほとんど解消されています。後方視界も広々としていますから、車庫入れ縦列駐車時もしっかり見通すことができます。そして、室内には明るい光りがいっぱいに溢れているのです。

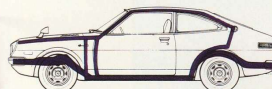


雨の日の前方視界を確保するサイドヒンジ式ワイパー

ワイパーブレードとワイパーアームの取付けがサイドヒンジ式です。ふきしろが大きく、しかも高速時の浮きか少ない高性能ぶりを発揮して、雨の日の安全走行にはなくてはならないもの。スイッチは、手元の左マルチレバーに。

内面からの充実が「さわやかさ」が際立ち

スプリンター「クーペ」は心地。快適さが自慢者の安全にも気を配りまじがありません。エンブレッドランプまわり、ま指先でお確かめください。また、可倒式のサイドリヤフロアサイドメンバーをボデーに溶接する方式をとりました。また、追突時の見えな



リヤボデーの変型を少なくするためにリヤフロアサイドメンバーをボデーの後端まで伸ばし、ガソリンタンクの保護もしています。

見えな

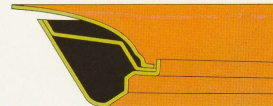
見えな

見えな

見えな

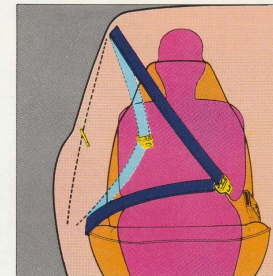
見えな

見えな



天井やドア部分から突起物をとりのぞいたフランジレスボデー構造。

頭部に近いボデー開口部の溶接フランジをなくした構造です。乗員の2次衝突時の安全を考え、わずかな突起物をも取りさったキメ細かい配慮です。



簡単に装着できる連続ウェビングタイプの3点式シートベルトです。

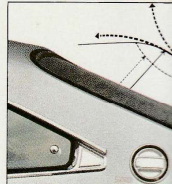
シートベルトは安全運転の第1歩。面倒だから、手間がかかるからと敬遠さ

れていた問題をこの連続のシートベルトが解消し、長さの調節が一箇所で出す時はショルター部をく引くとスッと伸び、片ベルトがキチンと装着される。われない時はシートベルトに巻き込まれていすかららず汚れもしません。な2点式シートベルトを装

簡単に装着できる連続ウェビングタイプの3点式シートベルトです。

シートベルトは安全運転の第1歩。面倒だから、手間がかかるからと敬遠さ

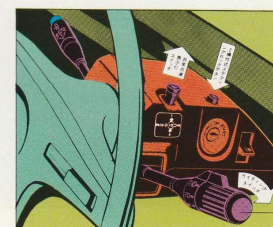
リヤウインドウには、鞍鞍型のガラスは、ドラ界をよくとともに、ヘッドクリアランスを



スイッチ類は、手元で簡単に操作できる集中一式。

使用頻度の高いスイッチ類は、ステアリングコラムの2本のレバーに集中しています。連続ウェビング式シートベルトをしめたままで、ちょっと指先を伸ばせばラクに操作できます。右マルチレバーにはターンシグナル、ライティング、デイマー、ヘッドランプホーンの4機能を。左マルチレバーには2スピードワイパー、ウインドウウォッシャーのスイッチを集め

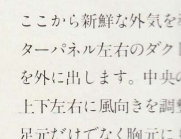
ました。また、非常点滅表示灯、駐車灯、ステアリングロックつきイグニッションスイッチは、ステアリングコラムの右サイドに配置されています。この集中一式スイッチは、夜間走行で、雨中



走行で、あるいはひんぱんなスイッチ操作やハンドリングが要求される市街地走行で、神経を集中させる高速走行で、その素晴らしい威力を発揮してくれます。人の動きを知りつくした操作性のよさ、安全運転への深い配慮をこのスイッチに見ることができるのです。

換気効率の高いベンチ

風の吹出し口は、前席



ここから新鮮な外気をスターパネル左右のダクトを外に出します。中央の上下左右に風向きを調節し、足元だけでなく胸元にを送ります。ヒーターを微調整で、頭寒足熱をりだすことができます。